

# 光ファイバ整備の円滑化のための 収容空間情報等の開示の在り方に関する検討会

2024年2月26日

東日本旅客鉄道株式会社

# 1. はじめに

当社は「地域社会の発展への貢献」を経営ビジョンに掲げており、地域の活性化やDX推進等への貢献を目的に、光ファイバ心線のさらなる貸出利用の拡大を進めております。

【光ファイバ心線のさらなる貸出利用の拡大について 2022年3月8日(社長会見)】 [https://www.jreast.co.jp/press/2021/20220308\\_ho01.pdf](https://www.jreast.co.jp/press/2021/20220308_ho01.pdf)

## 2. 当社の光ファイバー網と特徴

### ① 光ファイバー網

- ・当社管内(首都圏・東北・上信越)の線路沿線(新幹線・在来線)に約7,200km(営業キロの約97%、平均80心/最大100心のケーブル)

### ② 特徴

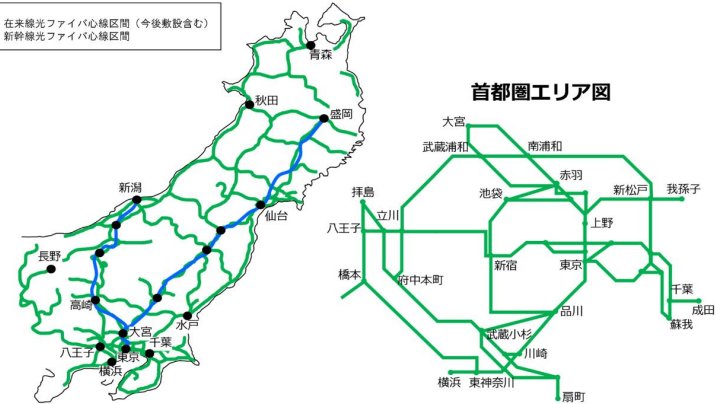
- ・全て鉄道用途で敷設しており、空き心線を貸出用として提供。
- ・利用者の要望に応じて提供できる空き心線を個別に調整している。
- ・同一ケーブル内に列車制御用回線等があるため整備ルート等の開示は鉄道妨害等のリスクが極めて高い。  
(安全安定輸送の確保が鉄道事業者として最大のミッション)
- ・鉄道設備の維持・更新やサービス向上のための工事等により心線・管路の空き状況は頻繁に変化。

## 2. 心線貸出用HP整備について

- ・2007年から貸出用HPを作成し、心線貸出の円滑化のため、2022年にHPを見直した。

東日本エリア図

凡例  
 在来線光ファイバ心線区間（今後敷設含む）  
 新幹線光ファイバ心線区間



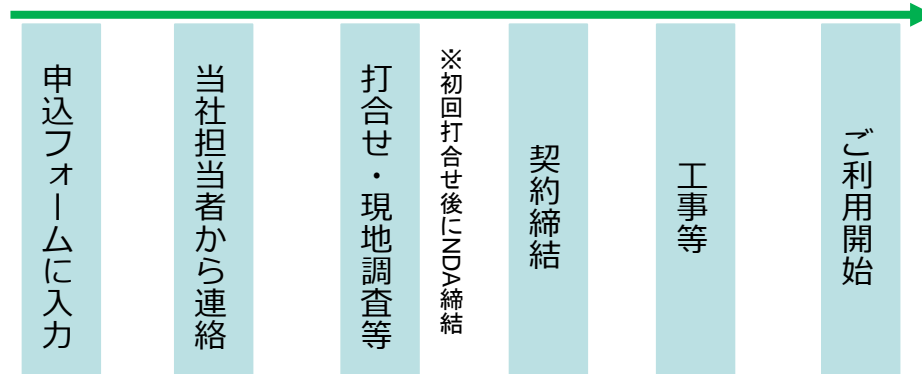
### ① 光ファイバ敷設区間の掲示

- ・線路図を用いて掲示

### ② 受付方法

- ・専用HP内の**申込フォームにて受付**  
 (受付の円滑化、申込者の利便性向上のため電話受付から改善)  
 ⇒ガイドライン※に基づいたフローで提供

※公益事業者の電柱・管路等使用に関するガイドライン



### 3. 最後に

- 光心線、管路等の使用要望に対し申込窓口、申込手続き、使用条件等を当社HPに掲載しご要望にお応えしております。申込フォーマット統一について前向きに検討いたします。
- 当社光心線は、鉄道事業用として使用しており、利用者様のご要望に応じて空き心線を個別に調整しております。
- 今後とも心線利用を要望される事業者様とは、NDA締結した上で必要な情報を提供し、迅速な心線提供に努めて参ります。
- 光ケーブル新設時は、事業者様のご要望等を考慮し、心線数を増やすなど、ご利用に向けて検討していく考えでおります。

企業サイトトップ > 企業情報 > 光ファイバ心線・ケーブル管路等の使用について



法人のお客さまへ  
**光ファイバ心線・ケーブル管路等  
の使用について**

～地域をつなぐ データをつなぐ～

JR東日本は鉄道線路沿いに光ファイバ心線を敷設しております。

情報通信技術の進展に伴う世の中のデータ通信量の増大などを踏まえ、高品質で安定性の高い光ファイバ心線やケーブル管路等の設備について、法人のお客さまにもご活用いただけるようにしました。

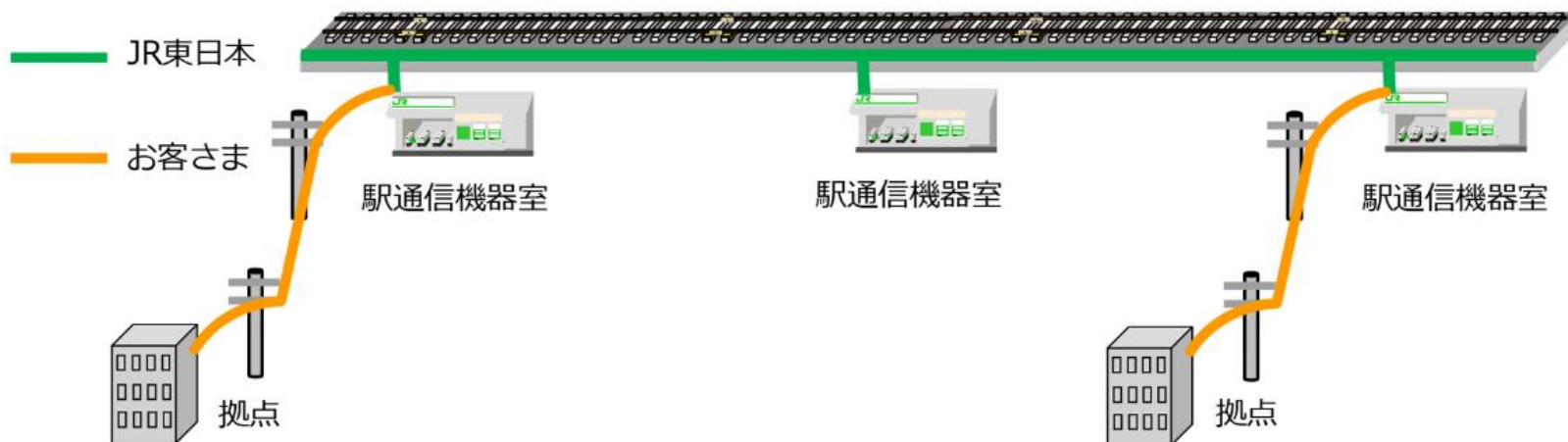
## JR東日本の光ファイバ心線の特徴

高品質	拠点間を直線的に接続。伝送損失が少ない高品質な光ファイバ心線を提供。
高信頼性	鉄道沿線の堅牢な管路に敷設しているため、災害や事故の影響を受けにくく、極めて信頼性が高い光ファイバ心線を提供。
広域性	東日本エリア全域に光ファイバ心線を敷設しており、広域にわたるネットワークの構築が可能。
豊富な拠点	二ーズにあわせた箇所（駅）での相互接続が可能。
豊富な実績	2007年に光ファイバ心線貸出のサービスを開始。貸出総心線距離約1,000km※の豊富な経験と実績を保有。（※2022年2月現在）



## ご利用のイメージ

お客様の拠点に近い駅から架空または埋設管路経由でのご利用が可能です。






## ご利用開始までの流れ



[ご利用条件](#) >

[申込フォームへ](#) 

申込フォームにて受付  
しております



## ご利用条件

当社の鉄道線路沿いにある高品質で安定性の高い光ケーブルやケーブル管路等の設備について、電気通信事業者様等からの使用申込をお受け致します。  
 条件等によりご希望に添えない場合があります。あらかじめご了承ください。  
 また、鉄道用地内での工事となりますので、安全上、設計・施工については当社が受託することもあらかじめご了承ください。

以下の申込窓口、申込手続、使用条件等についてご覧いただいた上で、ページ下部の「**同意する**」ボタンから申込フォームへお進みください。

申込手続	申込フォームに必要事項をご記入ください。担当者から連絡致します。  (入力項目) お名前、会社名、部署名、メールアドレス、住所、電話番号、お問い合わせ内容
標準的な回答期間	検討した結果を、原則2ヶ月以内にお知らせ致しますが、お急ぎの場合はお申し付けください。
使用条件	以下の主な条件にご同意頂きます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・提供する光ファイバ(種別)はシングルモードで1心単位とする</li> <li>・鉄道用地内に立ち入る場合は目的・人数等を連絡し、承認を得た後当社立ち会いの下に入る</li> <li>・立ち会いの費用が必要な場合は電気通信事業者様等が負担すること</li> <li>・鉄道事業遂行上の必要によりケーブルが支障する場合、それに係る経費は電気通信事業者様等が負担すること</li> <li>・当社は、故意または重大な過失による場合を除き損害賠償の責を負わないこと</li> <li>・秘密保持契約(当社指定のフォーマット)を締結すること 等</li> </ul> <small>(ケーブル管路等を使用する場合は、以下の条件もご同意頂きます。)</small> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ケーブルの切替が必要な場合は、当社立ち会いの下に電気通信事業者様等が行うこと</li> <li>・ご利用頂ける区間は駅構内や一部区間など短距離を想定</li> </ul>
設備使用料等	提供する区間及び距離、ケーブル管路等の場合は形態により異なる場合がありますので、希望される区間をお知らせした上で個別にお知らせ致します。
調査に係る費用の算出方法	当社の使用条件や工事工程等にご同意頂いた場合は、必要により詳細な調査を行います。その場合の調査に要する費用は、以下により算出致します。 「人件費+材料費+交通宿泊費+諸経費+保安費」
使用までの標準期間	希望される区間の光ケーブルまたはケーブル管路等の状態、敷設するケーブルの構造・材質・敷設長及び当社の工事との調整などにより工事工程等が異なりますので、詳細は個別にご相談ください。
提供をお断りする場合	以下のような場合には、提供をお断りすることがあります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・使用を希望される区間の光ケーブルまたはケーブル管路等に余裕が無い場合</li> <li>・当社の使用計画に支障する場合</li> <li>・使用を希望される区間で、近い将来光ケーブルまたはケーブル管路等の支障が想定される場合</li> <li>・当社の使用条件にご同意頂けない場合</li> <li>・当社の工事工程等にご同意頂けない場合</li> <li>・その他当社の業務に支障があると認められる場合 等</li> </ul>

## お申込みフォーム

ブラウザの戻るボタンは使用しないでください。

入力画面
確認画面
完了画面

\* は、必須項目です。

**お名前 \***

姓  名

**会社名 \***

**部署名**

**メールアドレス \***

**住所 \***

-

**電話番号 \***

-  -

**問い合わせ \***

400文字以内でご記入ください。  
 ※文字数の制限を超えると送信できない場合がございますので、あらかじめご了承ください。  
 ※希望される区間などをご記入ください。

(ご要望)